TASCAM

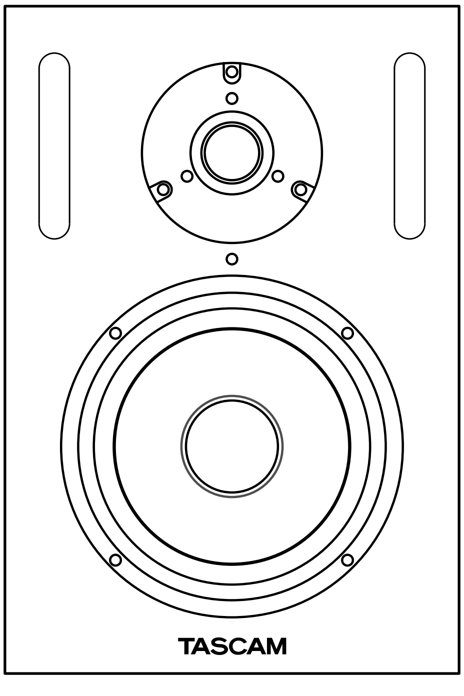
TEAC Professional Division

D00822400A

VL-X5

BI-AMPLIFIED NEARFIELD STUDIO MONITOR

取扱説明書



安全にお使いいただくために

この取扱説明書への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示の意味

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
	⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店またはティアック修理センターに修理をご依頼ください。

万一機器の内部に異物や水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはティアック修理センターにご連絡ください。そのままにしようすると火災・感電の原因となります。

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店またはティアック修理センターに交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧（交流 100 ボルト）以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。

この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。

この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

この機器の上に花びんや水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

この機器のカバーは絶対に外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センターにご依頼ください。

この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

安全にお使いいただくために

⚠警告

万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはティアック修理センターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

この機器を設置する場合は、壁から 20 cm 以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面から 2 cm 以上、背面から 10 cm 以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。

⚠注意

オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また接続は指定のコードを使用してください。

電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

---

2 年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店またはティアック修理センターにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用についてはご相談ください。

次のような場所に置かないでください。火災、感電やけがの原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所

電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。

移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行なってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。

はじめに

このたびは、TASCAM VL-X5 をお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取扱い方法をご理解いただいた上で、十分に機能を発揮させ末永くご愛用くださいますようお願い申しあげます。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

目次

はじめに 4

主な特長 4

本機の構成 4

設置上のご注意 4

使用上のご注意 5

設置 6

リアパネル 6

定格および性能 8

ブロックダイアグラム 9

主な特長

- HF: 30 W / LF: 60 W アンプ内蔵ニアフィールドスタジオモニターシステム
- 20 mm（0.75 インチ）ナチュラルシルクドームツイーター
- 210 mm（5.25 インチ）ウーハー
- LF カット（500 Hz）機能
- 150 Hz または 800 Hz を 1.5 dB ブースト / カット（DIP スイッチ）
- 3 kHz または 8 k Hz を 1.5 dB ブースト / カット（DIP スイッチ）
- アンプ部と独立したエンクロージャー設計
- コントロールルームに合わせたファインチューンが可能な ASC（Acoustic SpaceControl）
- 防磁仕様

本機の構成

本機の構成は以下の通りです。なお、本機を開梱する時、損傷を与えないよう慎重に行なってください。梱包箱と梱包材は後日輸送するときのために保管しておいてください。

付属品が不足している場合や輸送中の損傷が見られる場合、当社までご連絡ください。

VL-X5 .... 2（1 ペア）
付属品
- 電源コード.. 2（1 ペア）
- 取扱説明書.. 1
- 保証書 1

設置上のご注意

設置場所について次のような場所に設置しないでください。音質低下の原因、または故障の原因となります。

- 振動の多い場所や不安定な場所。
- 窓際など直射日光が当たる場所。
- 暖房器具のそばなど極端に温度が高い場所。
- 極端に温度が低い場所。
- 湿気の多い場所や風通しが悪い場所。
- チューナー、テレビやビデオデッキなどのそば。
- 雑音の原因や映像の乱れが生じることがあります。

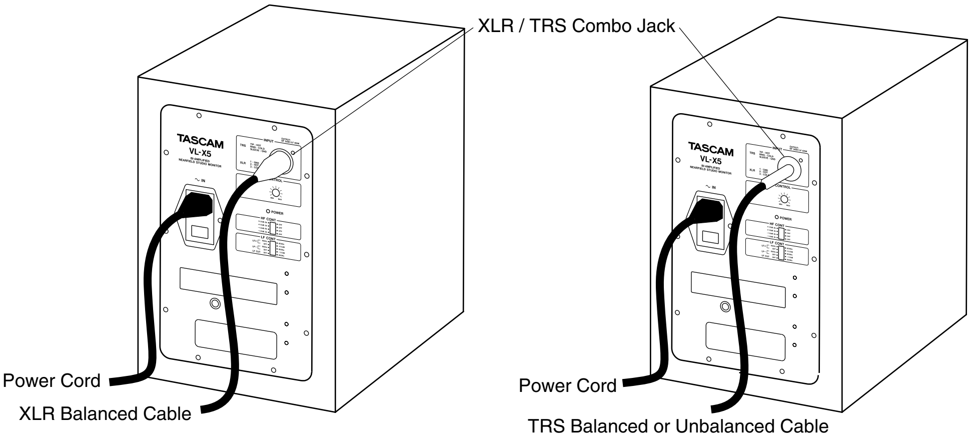
使用上のご注意

1, ご使用前の注意点

- VL-X5 を開梱するとき、スピーカー部を持たないでください。
- 信号用ケーブルや AC 電源コードは、引っ掛けたりする恐れのないように接続してください。
- 本機の内蔵アンプの電源を入れる前には、入力信号をゼロか最小にしてから電源を入れてください。大きな入力信号のまま電源を入れると、スピーカーユニットを損傷する恐れがあります。
- 大音量で長時間連続使用しないでください。聴感上の障害をおこす恐れがあります。
- このスピーカーシステムは防磁加工されていますが、組み合わせるテレビモニターの種類によっては、画面への影響が異なります。設置位置を確定する前に、いろいろな設置方法や位置などをテストしてください。

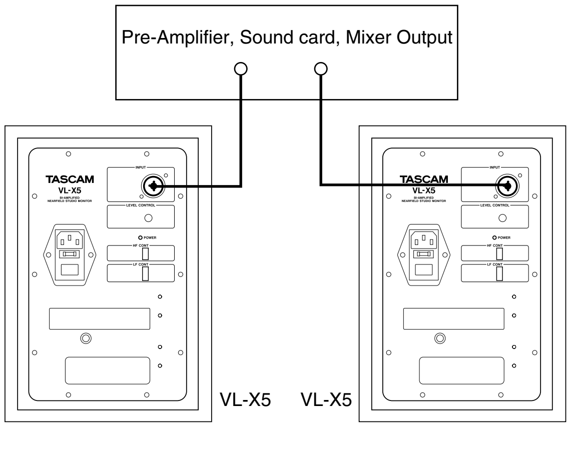
2, 接続前のご注意

- 電源電圧は AC 100V を使用してください。
- 電源コードや電源コンセントまたは音声信号用ケーブルやプラグには、損傷がなく、芯線同時のショートなどのないものをご使用ください。
- 内蔵パワーアンプ用電源スイッチ（リアパネル）をオフにしてから電源コードを接続してください。
- 内蔵パワーアンプ用電源ヒューズは定められた規格のものをご使用ください。
- 本機には音声信号以外の信号を入力しないでください。
- 音声信号を本機に接続する際には、入力信号レベルをゼロか最小にし、内蔵パワーアンプの電源スイッチをオフになっていることを確認してから接続してください。
- 音声信号は正しい極性で入力してください。



3, 接続

- 電源スイッチをオフにしてください。
- 付属の電源コードを VL-X5 に接続し、プラグが抜けないよう奥まで確実に差し込んでください。また、電源コードのもう一方を AC 100V のコンセントに確実に接続してください。
- XLR タイプまたは TRS ジャックを接続して音声信号を入力してください。

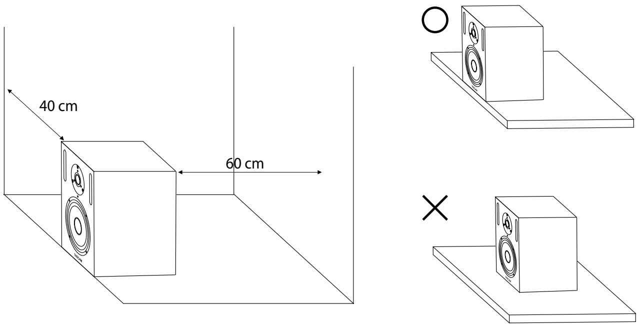


設置

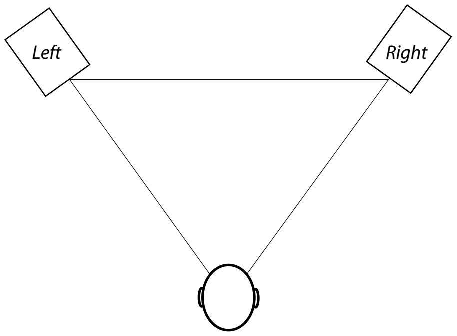
設置

正しくモニターを行うためには、スピーカーの設置は非常に重要です。VL-X5 の性能を最大限に活用するために、以下の手順に従って、スピーカーの設置を行ってください。

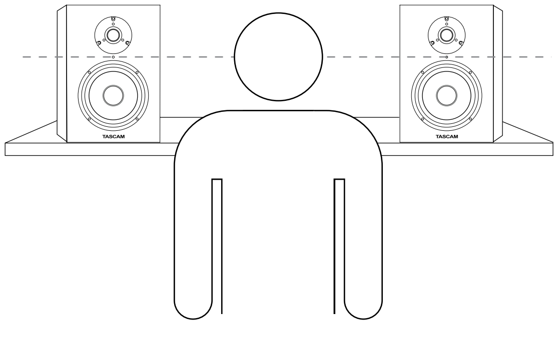
1, 壁から背面は 60cm（100 ｃｍ推奨)、側面は 40 ｃｍ（60 ｃｍ推奨）以上離してください。



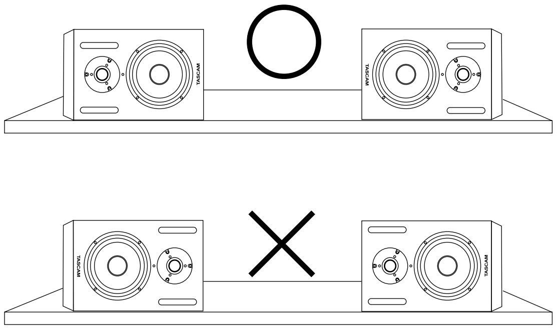
2, リスニングポイントと 2 つのスピーカーユニットが、正三角形になるように設置してください。



3. ウーハーの最上部が耳の高さの位置になるように設置してください。



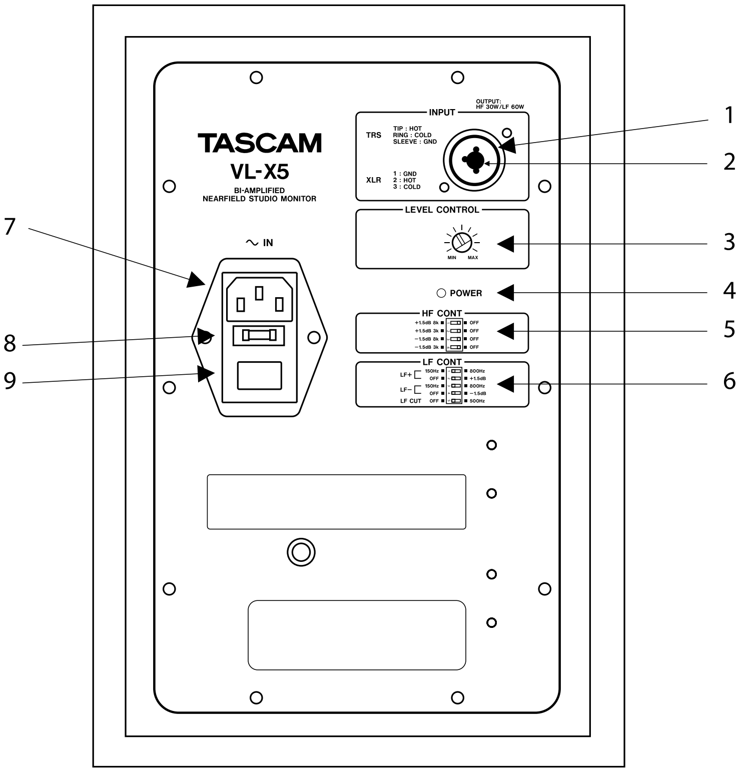
4. VL-X5 は縦置きでお使いください。横置きはお勧めしませんが、横置きする場合は、図のように、ツイーターを外側にして設置してください。



ご注意

鏡、ガラスなど、音を反射させるものなどの近くに設置しないでください。また、スピーカーとリスニングポイントの間にも物を置かないでください。

リアパネル



① XLR 入力端子音声入力端子です。

1 番ピン：グランド

2 番ピン：ホット

3 番ピン：コールド

② TRS 入力端子音声入力端子です。

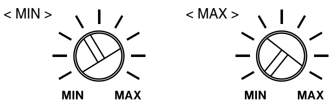
Tip：ホット

Ring：コールド

Sleeve：グランド

TRS ジャックを使用してアンバランス接続を行う場合、コールドをグランドと接続することをお勧めします。

③ ボリュームコントロール出力レベルを調整します。



④ POWER LED

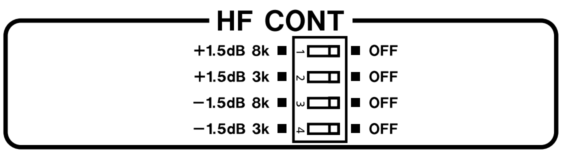
⑤ ACOUSTIC SPACE CONTROL SWITCH (HF Control)HF コントロールとして、8kHz と 3kHz の調整ができます。

1） 8 kHz

音源から２～３ｍの位置のレベル調整を行います。距離がさらに2m伸びる場合は、+1.5dBスイッチをオンにしてください。0.5m短くなる場合は、-1.5dBスイッチをオンにしてください。

2) 3 kHz

HFのゲインです。+1.5dBをオンにすると、迫力のあるサウンドになります。-1.5dBをオンにすると、ソフトでマイルドなサウンドになります。



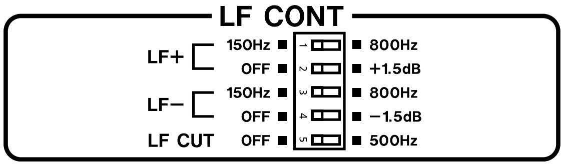
リアパネル

⑥ ACOUSTIC SPACE CONTROL SWITCH(LF Control)

1） 150Hz
VL-X5 は、壁から背面は 60cm（100 ｃｍ推奨)、側面は 40 ｃｍ（60 ｃｍ推奨）以上離して設置していただくことをお勧めしています。ただし、様々な理由により、推奨の設置が困難な場合、この設定を利用して最適なモニターレベルを調整してみてください。

2） 800Hz
150Hz の設定と同様の調整ができます。

3） LF CUT 500Hz
ミッドレンジ以上のサウンドをチェックする場合に使用します。



ご注意

コントロールスイッチを使用する際は、スピーカーに損傷を与えないよう、十分に注意してください。

⑦ AC 電源コネクター電源コードを接続します。

⑧ ヒューズホルダー

ヒューズを交換する場合は電源ンコードを抜いて行ってください。また、使用されていたものと同じ定格のヒューズに交換してください。

⑨ パワースイッチ

定格および性能

周波数特性（1W @1m）.......... ± 3 d B .... 45Hz ～ 22kHz

感度（dB SPL, 60W @1m) 103

LF 出力（RMS）.. 60W

HF 出力（RMS) 30W

LF ドライバー ....5.25 インチ

HF ドライバー..0.75 インチ

クロスオーバー周波数..3kHz

HF コントロール....................... ± 1.5 d B 3kHz/kHz
(ディップスイッチ)

LF コントロール........................ ± 1.5dB.............150Hz/800Hz
(ディップスイッチ)

ローカット周波数...500Hz
（12dB OCT）

システム ....2 ウェイ・ニアフィールド・
リファレンス・モニター

歪率...0.01%　(40 W 1 kHz 8 ohms)

入力端子 ....XLR/TRS
コンボジャック

入力レベル ....200mV、10k Ω

電源 AC..100V、50/60Hz

消費電力 ２０Ｗ

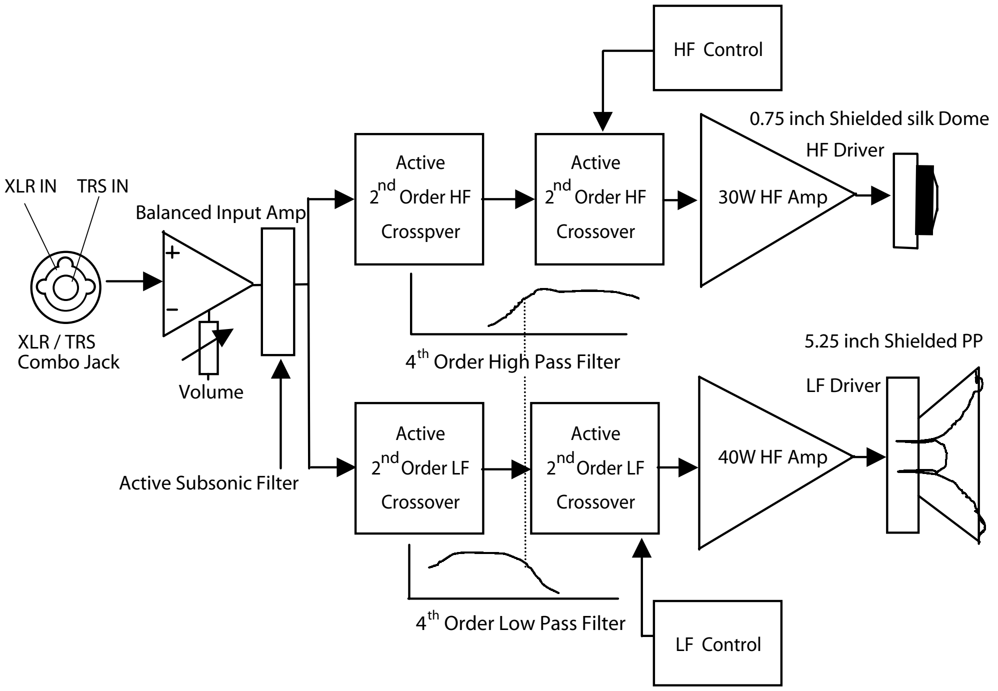
キャビネット .... MDF

色..黒

外形寸法 (W x H x D mm) .... 198 x 291 x 290

質量.. 7ｋｇ

ブロックダイアグラム


HF Control
0.75 inch Shielded silk Dome
HF Driver
XLR IN
TRS IN
Balanced Input Amp
Active
2nd Order HF
Crosspver
Active
2nd Order HF
Crossover
30W HF Amp
XLR / TRS
Combo Jack
Volume
4th Order High Pass Filter
5.25 inch Shielded PP
LF Driver
Active
2nd Order LF
Crossover
Active
2nd Order LF
Crossover
40W HF Amp
Active Subsonic Filter
4th Order Low Pass Filter
LF Control

この製品のお取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム営業技術までご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、

土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:30 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00 です。

タスカム営業技術　〒 180-8550　東京都武蔵野市中町 3-7-3

電話：0422-52-5106 / FAX：0422-52-6784

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

修理センターまでご連絡ください。

お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00 ～ 17:00 です。

ティアック修理センター　〒 190-1232　東京都西多摩郡瑞穂町長岡 2-2-7

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

0570-000-501

ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話・PHS・自動車電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号（下記）にお掛けください。
新電電各社をご利用の場合、「0570」がナビダイヤルとして正しく認識されず、「現在、この電話番号は使われておりません」などのメッセージが流れることがあります。このような場合は、ご契約の新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号（下記）にお掛けください。

電話：042-556-2280 / FAX：042-556-2281

■ 住所や電話番号は , 予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

ティアック株式会社

〒 180-8550　東京都武蔵野市中町 3-7-3

http://www.teac.co.jp/tascam/

Printed in China